

PROGRAM 7 Research on Australia (実施時期：11月／配当時間：5時間)

GOALS：対話：「～がある(いる)」と伝えたり、手段・方法をたずねたりする。／対話：オーストラリアの特徴について理解し、伝える。／発表：自分が考えた動物園について伝える。

言語材料：There is [are] ～. / 「手段・方法」をたずねる文

① There is [are] ～. **There is** a famous place in Sydney. / **There are** a lot of unique animals in Australia.

② 「手段・方法」をたずねる文 **How can I go there?**

課の概要 オーストラリア出身のエミリーから、観光名所や珍しい動物について話を聞く健と真央。3人はいつか一緒に行ってみようとして盛り上がる。

時	コーナー名		主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
			知・技	思・判・表	主		
1時	Scenes	Listen	聞く			登場人物や自分の住んでいる地域にあるものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。	【知・技】 <知識> There is [are] ～. の意味や働きを理解している。 <技能> There is [are] ～. の意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の住んでいる地域にあるものについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く				
2時	Scenes	Listen	聞く			登場人物や自分の交通手段について、聞き取ったり書いたりすることができる。	【知・技】 <知識> howの疑問文の意味や働きを理解している。 <技能> howの疑問文の意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の交通手段について聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く				
3-4時	Tuning in 本文			聞く 読む	聞く 読む	オーストラリアの動物や自然について他の人に伝えるために、対話を読んで、概要や要点を捉えることができる。	【思・判・表】--【主】 オーストラリアの動物や自然について他の人に伝えるために、対話の概要や要点を捉えている【捉えようとしている】。
5時	Review Action			発表	発表	・オーストラリアの動物や自然について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 ・飼育したい動物について自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えることができる。	【思・判・表】--【主】 ・オーストラリアの動物や自然について他の人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真を見て、相手に示しながら概要を話している【話そうとしている】。 ・飼育したい動物について自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えている【伝えようとしている】。